

助けを求めるまちに！！

リニモ沿線11大学の学生による、地域活性化イベント。

# リニモ沿線合同大学祭



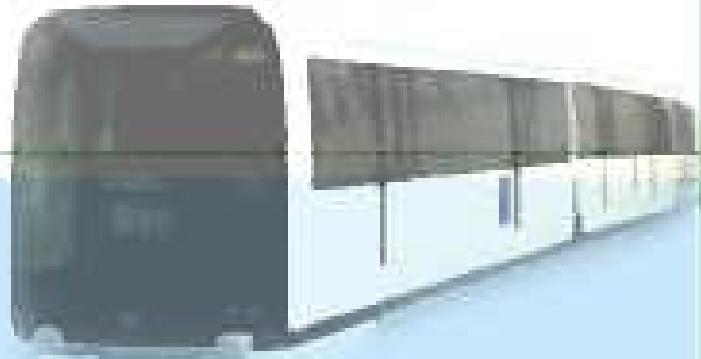
平成25年 3月18日  
リニモ沿線合同大学祭実行委員長

愛知県立大学  
教育福祉学部 教育発達学科 4年  
北見怜子

# はじめに



- リニモ沿線合同大学祭とは



お互いに助けを求めあえる関係を作りたい！  
学生と地域をつなぎたい！

このような思いから、合同大学祭の開催に至りました。



# 開催概要



- 事業名称 リニモ沿線合同大学祭（初開催）
- 会期 平成25年2月17日（日）
- 会場 モリコロパーク  
(体育館、地球市民交流センター内一部)
- 主催 リニモ沿線合同大学祭実行委員  
(構成：沿線9大学76名、当日スタッフ55人)
- 支援 リニモ沿線地域づくり調査研究会  
(愛知県・長久手市・日進市・瀬戸市・豊田市)
- 後援 中日新聞社
- 協賛 沿線26社、4施設3団体
- 来場者数 3000人

# 目的：助けを求め合えるまちをつくる



## きっかけ

2011年9月被災地にて復興支援活動に参加した学生が、

- ① 地域住民同士が助けをもとめることの大切さ
- ② つながりの大切さ
- ③ 学生が地域で発揮する力を学び、自分の地域でも活かしたいと考えた。

## 現状

学生：大学のまわりの地域のこと、地域住民のことを知らない

地域住民：学生の協力を求める際、どこへ依頼すれば良いかわからない

まずは学生ネットワークをつくり、学生と地域をつなぐ体制をつくることで、学生も地域住民同士もお互いに助けをもとめあえる地域に

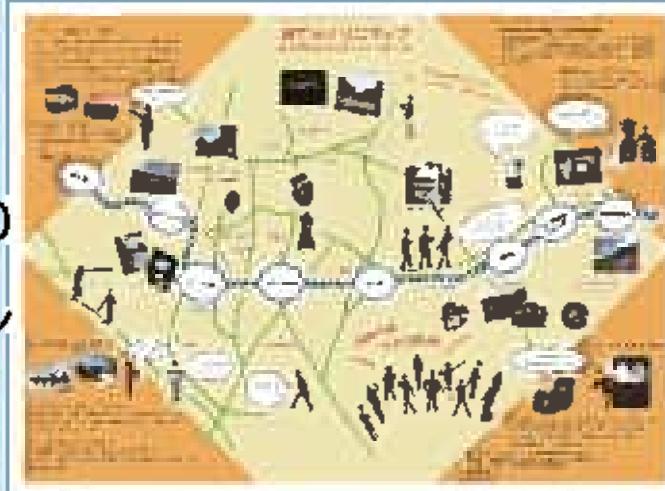
# 事業内容 1



## ◆リニモ沿線の施設（地域資源）を紹介！

### おでかけリニマップ

プレ事業として、施設の情報や地域のおすすめスポットを学生目線で紹介し駅や施設でのスタンプラリーを開催。



### 作陶体験

愛知県陶磁資料館の学芸員さんと  
お話しながらの作陶体験。

## 施設紹介クイズラリー

クイズラリー形式の施設紹介。

地域のおすすめスポットを来場者からも  
引き出し、共通の話題づくり



## 事業内容 2



◇学生と地域が助けを求めるあって実現した模擬店

『リニモ笑店街』ブース出店：18団体



ふるちゃん心の書  
ムコ多糖症患者の力強い書に  
とても勇気をもらえます。

## お菓子の家

地域のパン屋さん・洋菓子屋さんの協力のもと、たくさんの来場者さんとお菓子を貼り付けて完成！



## 手作りクーテシガーナ

文字を入れ替えると『長久手市』  
軍手1枚で可愛いティディヘアを作成。

## 事業内容 3



◇地域住民や学生に会えるステージ企画

出演者：約300人

ヒッポファミリークラブ  
子どもから大人まで誰でも  
みんなで英会話を楽しもう！  
と地域に呼びかけました。



## 事業内容 4



◇沿線のカフェ等で学生と地域住民とがつながる！

参加者：183人

旅行や留学、就活、子育て、  
ボランティアなど、自分の  
興味のあるテーマについて  
食事をしながら世代を越えて  
会話を楽しみます。



## 事業効果



- 合同大学祭を通して世代を越えて地域住民と学生が出会い、つながりをもつことができた。
- 学生：他大学の学生、他世代の方とのつながり  
→地域の魅力への気づき、
- 地域住民：元気でフットワークの軽い学生とのつながり  
→困ったときに頼れる学生への信頼・期待。

## イベントはきっかけづくり



リニモ沿線合同大学祭は、開催することが目的ではありません。

開催の過程で出会い・つながり、  
開催後も継続してつながり続けることを  
大切にして活動を続けていきます。

地域の中で学生がつながりをつくる接着剤になりたい！

# 地域に出動！！





＼ご清聴ありがとうございました／

